



# IBM Technology Expert Labs Power

## ハイブリッドクラウド とエンタープライズ ITのインフラストラ クチャーにおける専 門知識

IBM Technology Expert Labsは、ハイブリッドクラウドとエンタープライズITの構築を支援するインフラストラクチャー・サービスを提供し、サーバーやメインフレームからストレージ・システムやソフトウェアに至るまで、ビジネスを成功に導く次世代ITインフラストラクチャーの構成要素のデプロイメントをお手伝いします。

### サーバー

ITインフラストラクチャー全体のセキュリティ、信頼性、コントロールを維持しながら、極めて重要なワークロードを処理できるようにします。

### ストレージ

コストを削減しながら、既存のITインフラストラクチャーを統合し、更新する包括的なストレージ・ソリューションを使用して、ビジネスの変革と強化を実現します。

### ソフトウェア

ワークロードを高速化し、管理を簡素化するマルチプラットフォーム・ソフトウェアとオペレーティング・システムでインフラストラクチャーの価値を最大限に引き出します。

IBM Technology Expert Labsのコンサルタントは深い技術的専門知識および有用なツールを活用し、成功をもたらす方法論を共

有しながら、オンラインまたはオンサイトでお客様にインフラストラクチャー・サービスを提供します。本サービスは、ビジネスで抱える課題を解決し、新しいスキルを習得し、ベスト・プラクティスを実践できるよう、お客様を導きます。

Technology Expert Labsは、IBM Power®、IBM Storage、IBM Z®、IBM LinuxONE™、および GDPS®向けに、世界中で幅広いインフラストラクチャー・サービスを提供しており、経験豊富なコンサルタントを世界各地に派遣します。





**IBM Technology Expert Labsが  
お客様のビジネスにもたらすメリッ  
トについては、**

[systems-expert-labs@ibm.com](mailto:systems-expert-labs@ibm.com)

まで、メールで今すぐ  
ご相談ください。

## Power

IBM Technology Expert Labsは、最新のハイブリッドクラウドとエンタープライズITデータセンターの構築を支援するインフラストラクチャー・サービスを提供します。AIX®、IBM i、Linux、PowerVM®、PowerVC、PowerHA®など幅広いオプションを備えたIBM Powerサーバーとソフトウェアを使用するTechnology Expert Labsは、ビジネスを成功に導く次世代ITインフラストラクチャーの構成要素のデプロイメントをお手伝いします。

Technology Expert Labs Powerの特徴

### ハイブリッドクラウド

IBMは、企業がPowerVMとPowerVCの仮想化を基盤とするハイブリッドクラウド・インフラストラクチャーを設計、構築できるよう支援するとともに、お客様がPower、ストレージ、ネットワーク向けの柔軟なプライベートクラウド管理サービスに対応するPowerVCを実装できるよう支援します。また、Red Hat OpenShiftコンテナ・プラットフォームといった、クラウド管理やオーケストレーション用のプラットフォームと統合するためのサービスも提供します。さらに、IBM Cloud® for AIX、IBM i、SAP HANAワークロードと同じ場所に配置されているIBM Power Virtual Serversの移行をご希望のお客様にもサービスを提供します。

### SAP HANA

IBMは、お客様のニーズに合ったデータセンター・インフラストラクチャー・ストラテジーで導入されたLinux on Powerにより、SAP HANA環境を構築、最適化できるよう支援します。サーバー、ストレージ、ネットワークの各リソースがビジネス要件とSAPのKPIを満たすよう、柔軟な仮想化とキャパシティ管理の設計オプションについてお客様にアドバイスします。従来のデータベース(Oracle、Db2®、Sybase)や、レガシーのx86上のSAP HANAからIBM Power上のSAP HANAへのデータ移行のための前提条件、ツール、ベスト・プラクティスをお客様に提案します。経験豊富な移行エキスパートがSAP HANAプロジェクトを成功に導くためのお手伝いをします。

### 仮想化とオペレーションの自動化

企業がエンタープライズ規模の仮想化とオペレーションの自動化を実現できるよう支援します。IBMのPowerVM仮想化サービスには、Power10への移行や災害復旧のための仮想化システム・フレームの構築を自動化、加速化するPowerVM Provisioning Toolkit、ライブ・マイグレーションのビジネス管理を簡素化、改善するPowerVM Live Partition Mobility Automation Tool、大量のパーティションを備えたサーバーのファームウェアとソフトウェアの保守が含まれます。また、お客様がRed Hat Ansibleを使用して、AIX、IBM i、Linuxサーバーのオペレーションを自動化できるよう支援します。

### サービスのレジリエンス

IBMは、お客様がIBMオペレーション管理とレジリエンス・ソフトウェアをベースとして、高可用性、レジリエンス、ITサービス管理の機能、実践、手順を評価、改善できるよう支援します。IBMの実装サービスの実践には、PowerHAおよびVM Recovery Managerソリューションや、IBM MetroMirror、GlobalMirror、FlashCopy®などのIBM Storageソフトウェアの活用が含まれます。

### セキュリティ

IBMは、お客様による複数のオペレーティング・システムにおけるセキュリティとコンプライアンスの実践および手順の評価、エクスポージャーの特定、ベスト・プラクティスの採用を支援するだけでなく、必要な場合は、修復に関するアドバイスや実際の修復支援も行います。また、IBMのコンサルタントが、PowerSCなどのソフトウェアを使用したセキュリティおよびコンプライアンス手順に関するアドバイスを行います。

## Powerへの移行の加速化

エンタープライズ規模のプロビジョニングおよびライブ・マイグレーションの自動化ツールを使用することにより、お客様がPowerサーバーの世代間の移行をより迅速に実行できるよう支援します。IBMのPowerサーバー移行サービスには、新しいテクノロジーの移行計画を策定するMigration Planning、オンサイトによる実稼働前の対応状況レビューを通じて移行のベスト・プラクティスとパフォーマンスを検証するMigration Validation、ツールとスキルの移転によりプロビジョニングと移行の効率を高めるMigration Automationサービスが含まれます。

## ビッグデータと分析

IBM Storage Scaleストレージ・ソリューションにより、HadoopやSparkなど、ビッグデータ分析のためのオープン・インフラストラクチャーを企業が構築できるよう支援します。また、記録システムに保持されている構造化された運用データを、Cognos®やIBM DB2 Web Queryといったエンゲージメント・システムに関する分析やレポートと安全に統合するためのアドバイザリー・サービスを提供します。

## プラットフォームとデータベースの移行/最適化

IBMは、お客様がSolaris、HP-UX、Linux、X86などのサーバーによるレガシー環境からIBMプラットフォームへのサーバーとワークロードの移行を計画、評価できるよう支援するとともに、Oracle、Informix、Sybase、Db2 データベースをお持ちのお客様が、最小限のダウンタイムと少ないリスクでIBMプラットフォームに移行できるよう支援します。パフォーマンスの最適化とライセンス・コスト管理のための最適なワークロード配置オプションにより、PowerでOracle Databaseソリューションを実行するお客様を支援します。また、お客様に対し、新しいアプリケーションのデプロイメントやOracle Databaseの置き換えのためのオープンソース・データベースの設計オプションに関するアドバイスをを行います。さらに、Power上のアプリケーションとデータベース環境のパフォーマンスと効率を監視、評価し、Db2、Oracle Database、サーバー、ストレージ、仮想化環境の完全なソリューション・スタック全体において、AIXおよびIBM iで最適なパフォーマンスを実現するためのベスト・プラクティスを推奨、実践します。

## AIと機械学習

エンタープライズAI向けに完全に最適化され、サポートされたコグニティブ・インフラストラクチャー・プラットフォームを企業が迅速にデプロイできるよう支援します。また、IBM Watson® StudioとWatson Machine Learningプラットフォーム(最も一般的なオープン・フレームワークとその依存関係を含み、シンプルで迅速なデプロイメントのために構築されているもの)を使用して、お客様がAIソリューションのトレーニング・パフォーマンスをデプロイし、最適化できるよう支援します。

## ハイパフォーマンス・コンピューティング

IBMは、お客様がコンピュータ、ストレージ、ネットワーク、ソフトウェア、ワークロードに関する要件の計画、統合、検証をはじめとした、アクセラレーテッド・ハイパフォーマンス・コンピューティング(HPC)アプリケーション向けのPowerスケール・アウト・クラスターを構築できるよう支援します。また、IBM Storage Computingのポリシー駆動型のリソース管理ソリューションとHPC用の並列ファイル・システムを実装し、最適化します。

## Expertise Connectサブスクリプション・サービス

Expertise Connectサブスクリプション・サービスは、信頼できるアドバイザーとの継続的な関係を通じて、お客様がより迅速かつより多くの成功とともにビジネスの成果を得られるようにするためのものです。Expertise Connectでは、IBM Technology Expert Labsのお客様ごとに、テクニカル・アカウント・マネージャー(TAM)1名とTechnology Expert Labsの経験豊富なコンサルタント1名以上を割り当てます。Technology Expert Labsのコンサルタントは貴社チームの外部メンバーとなり、信頼できるアドバイザーおよびメンターとして有用な助言を提供します。

## Technology Expert Labsがお仕えます

最新のハイブリッドクラウドおよびエンタープライズITのデータセンターの基盤を構築するのに役立つインフラストラクチャーにおける専門知識。

IBM Technology Expert Labsは、ビジネスを成功に導く次世代ITインフラストラクチャーの構成要素のデプロイメントを支援します。

- ビジネスが直面する課題を解決
- 新しいスキルを取得
- ベスト・プラクティスを適用

Technology Expert Labsが貴社のビジネスの変革にもたらすメリットについて、今すぐご相談ください。



世界中で活躍する約800人の専門家



163カ国での実績



毎年9,000社以上のお客様とのエンゲージメント



世界トップクラスのNPSスコア

## IBMビジネス・パートナー

IBM Technology Expert Labsは、IBMビジネス・パートナーと緊密に連携し、IBMビジネス・パートナーにおけるIBMシステムおよびストレージの販売促進と迅速な導入を支援します。Technology Expert Labsの使命は、IBMビジネス・パートナーのスキルを活用し、補完し、向上させることであり、それらを排除したり、競争させたりすることではありません。

### IBMビジネス・パートナーおよびその顧客

は、Technology Expert Labsと連携することで、極めて経験豊富なIBMコンサルタントに直接アクセスできるようになります。Technology Expert Labsは通常、契約締結前または締結後に、短期のオンラインまたはオンサイトのプロフェッショナル・サービスを提供します。

IBMビジネス・パートナーは、Technology Expert Labsが持つインフラストラクチャーに関する専門知識を活用して、売上を伸ばし、より複雑な商機でも逃さず獲得し、さまざまな新テクノロジーに対応する高度なスキルに投資して能力を引き上げ、ビジネスの対象範囲を拡大し、顧客関係を管理しつつ、新しいテクノロジーを使用する際のリスクを軽減することができます。



## お問い合わせ先:

[systems-expert-labs@ibm.com](mailto:systems-expert-labs@ibm.com)

## その他詳細:

IBM Technology Expert Labsのご利用は、[systems-expert-labs@ibm.com](mailto:systems-expert-labs@ibm.com)までご連絡いただくか、オンラインで ([ibm.com/jp-ja/products/expertlabs/infrastructure](https://ibm.com/jp-ja/products/expertlabs/infrastructure)) にアクセスしてください

IBMビジネス・パートナーの場合は、Seismic ([ibm.biz/SLSonSeismic](https://ibm.biz/SLSonSeismic)) もご覧ください

Technology Expert Labsが提供するPowerの全製品・サービス・リストはこちら: [ibm.com/jp-ja/downloads/cas/RKEYQE3M](https://ibm.com/jp-ja/downloads/cas/RKEYQE3M)



© Copyright IBM Corporation 2023. IBM, IBMロゴ、ibm.com、AIX、Cognos、Db2、FlashCopy、GDPS、IBM Cloud、IBM LinuxONE、IBM Watson、IBM Z、Power、PowerHA、PowerVMは、世界の多くの国々で法的に登録されている International Business Machines Corporationの登録商標です。その他の製品名およびサービス名は、IBMまたは他社の商標である可能性があります。IBMの登録商標の現在のリストは、Web ページ「著作権および登録商標情報」[www.ibm.com/jp-ja/legal/copytrade.shtml](https://www.ibm.com/jp-ja/legal/copytrade.shtml) でご確認ください。

Linuxは、米国、その他の国、またはその両方におけるLinus Torvaldsの登録商標です。

Red Hat®、JBoss®、OpenShift®、Fedora®、Hibernate®、Ansible®、CloudForms®、RHCA®、RHCE®、RHCSA®、Ceph®、およびGluster®は、米国およびその他の国におけるRed Hat社またはその関連会社の商標または登録商標です。

本書は最初の発行日時点における最新情報を記載しており、IBMにより予告なしに変更される場合があります。IBMビジネス・パートナーは個別に料金を設定しており、その料金はパートナーごとに異なる場合があります。

IBMが事業を展開しているすべての国において、すべての製品を利用できるわけではありません。

2023年8月